

令和7年度

一般会計補正予算
(第1号)

実施計画書

実施計画書（補正予算）

事業名		関宮地域局周辺整備事業費		枝番		単位事業名																																																																											
まちづくり計画	柱	「地域」_つながりを力に開かれたコミュニティがあるまち					ページ番号																																																																										
	施策	2-2_誰一人取り残さない地域コミュニティ（地域組織）																																																																															
	10年後の数値目標①	出生数 150人	10年後の数値目標②	暮らしのなかで異なる世代の人とつながり・つきあいがある人の割合 90%																																																																													
	個別計画	養父市関宮地区小さな拠点整備基本計画																																																																															
	横断的行動指針 (SDGs)	3	すべての人に健康と福祉を		11	住み続けられるまちづくりを																																																																											
	12	つくる責任、つかう責任																																																																															
実施主体	養父市		担当課	市民生活部 関宮小さな拠点整備推進室																																																																													
会計区分	一般会計					当初補正区分	補正予算																																																																										
予算費目	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	8 地域振興費																																																																											
根拠法令等																																																																																	
事業目的	対象	市民																																																																															
	背景と目的	<p>合併等により、人口減少及び高齢化の進展が顕著で活力の低下が著しい関宮地域の中心地に、賑わいをもたらし、人口が少ない中でも誰もが健康で安心して生き生きと暮らせる持続可能な地域を創生するため、地域の主要施設が集中する関宮地域局周辺一帯を「関宮小さな拠点」と位置づけ、医療、福祉、子育て、交流及び防災等、市民活動の核となる施設等を整備し、「養父市まちづくり計画」の実践として「居空間構想」の実現に資する。</p>																																																																															
事業内容	事業概要または補正の内容	<p>国に申請していた「新しい地方経済・生活環境創生交付金」及び「先導的官民連携支援事業補助金」が採択されたことにより、財源補正を行うものである。</p>																																																																															
		<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td colspan="2">(財源内訳)</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>当初</td> <td>： 公共施設等整備基金</td> <td style="text-align: right;">655,500千円</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">↓</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>R7</td> <td>6月補正： 公共施設等整備基金</td> <td style="text-align: right;">480,206千円</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>新しい地方経済・生活環境創生交付金</td> <td style="text-align: right;">163,722千円</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>先導的官民連携支援事業補助金</td> <td style="text-align: right;">11,572千円</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2">(歳出)</td> <td style="text-align: right;">合計</td> <td style="text-align: right;">1,662,360千円</td> <td colspan="3">(R6繰越とR7の合算)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>計画推進支援業務</td> <td></td> <td style="text-align: right;">30,228千円</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>基本及び実施設計並びに工事監理業務等</td> <td></td> <td style="text-align: right;">127,138千円</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>施設整備工事請負費</td> <td></td> <td style="text-align: right;">1,504,994千円</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p><参考> R6繰越</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td>公共施設等整備基金</td> <td style="text-align: right;">55,107千円</td> </tr> <tr> <td>合併特例事業債</td> <td style="text-align: right;">527,900千円</td> </tr> <tr> <td>新しい地方経済・生活環境創生交付金</td> <td style="text-align: right;">423,853千円</td> </tr> </table> </div>						(財源内訳)							当初	： 公共施設等整備基金	655,500千円					↓							R7	6月補正： 公共施設等整備基金	480,206千円						新しい地方経済・生活環境創生交付金	163,722千円						先導的官民連携支援事業補助金	11,572千円					(歳出)		合計	1,662,360千円	(R6繰越とR7の合算)				計画推進支援業務		30,228千円					基本及び実施設計並びに工事監理業務等		127,138千円					施設整備工事請負費		1,504,994千円				公共施設等整備基金	55,107千円	合併特例事業債	527,900千円
(財源内訳)																																																																																	
当初	： 公共施設等整備基金	655,500千円																																																																															
↓																																																																																	
R7	6月補正： 公共施設等整備基金	480,206千円																																																																															
	新しい地方経済・生活環境創生交付金	163,722千円																																																																															
	先導的官民連携支援事業補助金	11,572千円																																																																															
(歳出)		合計	1,662,360千円	(R6繰越とR7の合算)																																																																													
	計画推進支援業務		30,228千円																																																																														
	基本及び実施設計並びに工事監理業務等		127,138千円																																																																														
	施設整備工事請負費		1,504,994千円																																																																														
公共施設等整備基金	55,107千円																																																																																
合併特例事業債	527,900千円																																																																																
新しい地方経済・生活環境創生交付金	423,853千円																																																																																
区分	既決予算額 (千円)	補正予算額 (千円)		予算総額(千円)																																																																													
事業費	655,500	0		655,500																																																																													
財源内訳	一般財源	0	0		0																																																																												
	国支出金	0	175,294		175,294																																																																												
	県支出金	0	0		0																																																																												
	地方債	0	0		0																																																																												
	その他	655,500	▲ 175,294		480,206																																																																												

実施計画書（補正予算）

事業名		保健衛生一般事務費		枝番	1	単位事業名	救急安心センターひょうご運営費負担金		
まちづくり計画	柱	「市民」_アクティブに自分らしく暮らすまち					ページ番号		
	施策	1-2_生涯健康的に過ごすことができる環境（健康福祉）							
	10年後の数値目標①	転入者数 630人	10年後の数値目標②	養父市に住み続けたいと思う人の割合 90%					
	個別計画								
	横断的行動指針 (SDGs)	3	すべての人に健康と福祉を			11	住み続けられるまちづくりを		
	8	働きがいも経済成長も							
実施主体	養父市			担当課	健康福祉部 健康医療課				
会計区分	一般会計					当初補正区分	補正予算		
予算費目	款	4	衛生費	項	1	保健衛生費	目	1	保健衛生総務費
根拠法令等									
事業目的	対象	全市民							
	背景と目的	<p>救急安心センター（#7119）は、住民が急な病気等の際に救急車を呼ぶべきか迷ったときの相談窓口で、電話で専門家にアドバイスを受けることができる。救急車の適正利用及び救急医療機関の適正受診の推進と市民の安全・安心の確保に資することを目的とする。</p> <p>令和7年7月より救急安心センターひょうご（#7119）が全県展開されることとなり、本市も事業に参画する。</p>							
事業内容	事業概要または補正の内容	<p>救急安心センター（#7119）は、24時間、365日、電話で相談を受けた看護師や医師等の専門家が相談を通じて、病気やケガの症状を把握した上で救急車を呼ぶか呼ばないかの相談、医療機関受診の必要性の助言、医療機関の案内等のアドバイスを行う。</p> <p>相談は22か国の多言語に対応する。</p> <p>緊急度判定の結果、119要請の判定となった相談は119番転送し、必要な情報を引き継ぐ（119番転送）。</p> <p>令和7年度救急安心センターひょうご（#7119）事業者委託費200,000千円のうち、人口割による市町負担金780千円。特別交付税措置（1/2）、兵庫県市町振興支援交付金措置（1/4）あり、実質の負担額は195千円となる予定。</p>							
区分	既決予算額（千円）		補正予算額（千円）		予算総額(千円)				
事業費	0		780		780				
財源内訳	一般財源	0		780		780			
	国支出金	0		0		0			
	県支出金	0		0		0			
	地方債	0		0		0			
	その他	0		0		0			

実施計画書（補正予算）

事業名		小中一貫教育強化推進事業費		枝番	1	単位事業名	リーディングDXスクール事業		
まちづくり計画	柱	「市民」_アクティブに自分らしく暮らすまち					ページ番号		
	施策	1-3_学びがあふれる教育環境（教育）							
	10年後の数値目標①	転入者数	630人	10年後の数値目標②	養父市に住み続けたいと思う人の割合				90%
	個別計画								
	横断的行動指針 (SDGs)	4	質の高い教育をみんなに						
実施主体	養父市		担当課	教育部 こども学び課					
会計区分	一般会計					当初補正区分	補正予算		
予算費目	款	10	教育費	項	01	教育総務費	目	03	学校教育総務費
根拠法令等	学校教育法、学校における情報教育に関する指針、GIGAスクール構想に関する内閣府令（令和3年12月17日内閣府令第59号）								
事業目的	対象	養父市教育委員会、養父市立八鹿青溪中学校、養父市立伊佐小学校							
	背景と目的	<p>現行学習指導要領によって「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実を通して、主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善が求められるようになった。「個別最適な学び」実現のためには、1人1台端末を活用し、各々の特性や学習進度、学習到達度等に応じた重点的な指導や指導方法等の工夫を行う「指導の個別化」及び各々の興味・関心、キャリア形成の方向性等に応じた学習活動や学習課題の提供を行う「学習の個性化」が必須である。</p> <p>また、「協働的な学び」実現のためにも、1人1台端末を活用し、他者の学びが可視化され、いつでも他者参照ができるクラウド環境によって、自然と生じる協働性と、協働を踏まえて自分の学びを更新していくといった学びが必須である。</p>							
事業内容	事業概要または補正の内容	<p>リーディングDXスクール事業として、GIGA端末の標準仕様に含まれている汎用的なソフトウェアとクラウド環境を十全に活用し、児童生徒の情報活用能力の育成を図りつつ、個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実や校務DXを行う。国に申請していたリーディングDX事業に2校指定されている。</p> <p>①校内研修及び公開授業時における講師招聘（講師謝金） 講師謝金（旅費を含む。）3回 399千円</p> <p>②事業開始キックオフ会議、夏季学習会及び先進校視察における旅費等 会議、先進校視察等旅費（東京、愛知、洲本市ほか）5回 501千円</p> <p>【歳入】国庫支出金 リーディングDXスクール事業委託金 900千円</p>							
		区分	既決予算額（千円）		補正予算額（千円）		予算総額(千円)		
事業費		0		900		900			
財源内訳	一般財源	0		0		0			
	国支出金	0		900		900			
	県支出金	0		0		0			
	地方債	0		0		0			
	その他	0		0		0			